



**モンキードッグ**

サルを追い払うために特別な訓練を受けた犬のことで、市には現在9頭います。

**◆モンキードッグ育成事業**

農業改良組合などがモンキードッグを育成する場合、訓練費用の全額を補助します。

**◆耕作放棄地再生利用事業**

耕作放棄地を活用した取り組み、活動などを行う団体、企業などが農地を再生する場合、その経費の8/10を補助します。

Topic



**サル捕獲用箱わなを設置します**



サル捕獲用箱わな  
(イノシシ用箱わなより  
大きいサイズです)

今回の6月議会で、サル捕獲用箱わな製作費が議決されたため、市ではサルによる農作物被害が深刻な朝日町、高根町、上宝町、奥飛驒温泉郷に設置します。

鳥獣被害に対する相談など気軽にお問い合わせください。また、クマの目撃情報などもお寄せください。

農務課  
問合先 ☎35-3141 FAX35-3166  
E-mail: noumu@city.takayama.lg.jp

**ご活用ください**

**鳥獣対策の各種支援制度**

市では鳥獣被害の防止に向けた各種補助や支援制度を設けています。ご検討の際など気軽にご相談ください。

**被害  
防止**

**◆農作物獣害防止対策事業**

農業改良組合などが電気柵や防護フェンス、トタンなどで農地を囲い鳥獣の侵入を防止する際、その資材費用の1/2から3/4を補助します。

○補助率1/2の場合

50アール程度の農地を囲う

○補助率2/3の場合

50アール以上の一団の農地を囲う

○補助率3/4の場合

集落や地域ぐるみで囲う

なお、過去に設置した電気柵が老朽化した場合やイノシシ用の電気柵をシカ用の電気柵に取り替える場合、シカ用の電気柵の上部にサル侵入防止用電気柵を付け加える場合なども補助対象となる場合があります。

**◆鳥獣被害防止研究会**

野生動物の素顔や行動パターンから被害を防ぐヒントを得て、農作物などを守るための研修会を開催しています。今年度の開催日程が決まり次第、「広報たかやま」などでお知らせします。

なお、鳥獣被害対策の専門アドバイザーなどを招いて、野生鳥獣の生態や効果的な防護対策を学ぶこともできますので、詳しくはお問い合わせください。



アドバイザーから効果的な防止対策を学びます  
(国府地域で行われた研修会のようす)